

● 6月2日 児童会任命式 ●



校長室で児童会の任命式を行いました。今年度の各委員会の委員長や色団の団長が、任命証を受け取りました。6年生8名全員が委員長や団長に任命されました。

全員がリーダーの経験をすることができることは、本校のよさの一つだと思います。毎年、人前で話すことがあまり得意でない子供も、役割を担い、自分のすべきことやした方がよいと思うことを誠実にしていこううちに、その子らしいリーダーに成長していきます。

「まず、自分の成長のために取り組んでください。そして、それが周りの人も楽しく元気になっていくような活動をしてください。」という校長先生の話真剣なまなざしで聞いていた8人の新リーダーたち。一人一人が思いや願いを大切にしながら活躍し、自分の行動が誰かを幸せにすることの喜びや自分自身の成長を感じていくのではないかと期待しています。

● サツマイモの苗植え ●

分散登校中にサツマイモの苗を植えました。昨年までは、全校児童が集まり、縦割り班ごとにみんなで苗植えをしていましたが、今年度は、「密」を避けるため、学年ごとに畑に出て、自分の班の場所に苗を植えました。そんな状況の中、少しでも「なかよし班の仲間と一緒に栽培しているサツマイモ」という意識をもってもらいたいと6年生がメッセージカードを作って手渡してくれました。サツマイモを収穫する頃には、なかよし班の仲間と一緒に畑に出て芋ほりができる状況でありますように。



● 感染症予防に気を付けながら楽しく過ごしています ●

新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、子供たちの学校生活も様変わりしました。

登校後 玄関で健康観察カードの提出

学習 部屋の換気 机の間隔を空ける 接触や飛沫を避けた学習活動の工夫

給食 給食当番と教職員はフェイスシールド ランチルームや教室に分かれて間隔を空けて座る

清掃 学年ごとに掃除 洗面所やトイレは教職員がする

＜一日を通して マスクの着用 手洗いの徹底＞

少々窮屈な毎日ですが、教室や廊下、体育館、グラウンドに子供たちの明るい声が響き、友達と楽しそうに過ごす姿が見られます。教職員も、人と人との関わり合いながら学ぶ「学校」の存在理由を改めて見つめ直し、学校に子供たちがいる幸せを噛みしめています。

子供が帰った後、毎日、教職員が校内の消毒をしています。子供たちの机や椅子を一つ一つ拭きながら、その日の子供の笑顔や学びの様子を思い出し、子供たちが安全に楽しく学校生活を送ることができるように心を込めて作業をしています。

